

2012年8月17日

各 位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

3次元はんだ印刷検査機 「VP5200L-V」の中国生産のお知らせ

CKD株式会社(本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本一典)は3次元はんだ印刷検査機「VP5200L-V」の当社中国工場における生産、出荷を開始いたします。

【背景】

電子基板の実装は世界各国で行われており、特に中国では、日本、台湾、米国、欧州など各国企業の生産工場および受託工場が進出しています。当社においても中国における販売は、これからも拡大していくものと考えております。

「VP5200L-V」は、これまで当社本社工場で生産しておりましたが、お客様の納期を始めとするニーズに、より迅速に対応するため、当社中国工場において日本の品質レベルにて生産、2012年8月より出荷を開始いたします。

【製品の特長】

「位相シフト法」(※)の計測システムを採用し、業界最小レベルの機械サイズでありながら、業界トップレベルの「高速化」と「高精度化」を実現しました。

外観は、生産ラインに統一感を持たせるホワイトを基調とし、コーナーをメタリック色にするなど、よりスマートなデザインとしました。

データ処理・統計機能ソフトウェア(SPC:Statistical Process Control)を充実し、お客様がよりスムーズに作業できるようにいたしました。

- (1) 高速検査で生産ラインタクトに追従します
- (2) 検査対象となるはんだのみを抽出し、さらに「位相シフト法」により形状を高精度に再現
- (3) 多品種少ロット生産に対応できる簡単なプログラム作成
- (4) 印刷状態の検証、不良解析などが容易に実施可能

※位相シフト法

斜め上方から格子パターンを対象物に投影し、格子をシフトさせ、カメラにて都度撮像を行い、投影された複数枚の格子パターンのズレ量から高さを求める手法。

【主な仕様】

- (1) 対象基板サイズ 最小50mm×50mm ~ 最大510mm×460mm
- (2) 検査速度 標準計測 8,000mm²/sec
- (3) 検査精度 体積繰り返し精度 3%以下
- (4) 検査分解能 25μm/20μm/15μm (出荷時固定)
- (5) 検査項目 印刷されたクリームはんだの体積・かすれ・にじみ・突起・位置ずれ・平均高さ・無はんだ・ブリッジ

【定価】 (機械標準本体)

950万円

【出荷予定台数】

2012年度：100台

2013年度：150台

2014年度：190台

【出荷開始時期】

2012年8月20日

<この件に関するお問合せ先>

CKD株式会社 総務部 杉浦・中山

TEL 0568-74-1111

FAX 0568-77-1123

